

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B1)

(11) 特許番号

特許第3761891号
(P3761891)

(45) 発行日 平成18年3月29日(2006. 3. 29)

(24) 登録日 平成18年1月20日(2006.1.20)

(51) Int. Cl.		F 1			
BO1F	1/00	(2006.01)	BO1F	1/00	A
BO1F	15/06	(2006.01)	BO1F	15/06	Z
CO2F	1/78	(2006.01)	CO2F	1/78	

請求項の数 1 (全 7 頁)

(21) 出願番号	特願2004-289744 (P2004-289744)	(73) 特許権者	503242877
(22) 出願日	平成16年10月1日(2004. 10. 1)		株式会社タムラテコ
審査請求日	平成17年5月11日(2005. 5. 11)		大阪府東大阪市長田東2-1-27
早期審査対象出願		(74) 代理人	100080746
			弁理士 中谷 武嗣
		(72) 発明者	田村 耕三
			千葉県佐倉市西志津5丁目18-16-2
			O1
		(72) 発明者	戎脇 登
			大阪府東大阪市長田東2-1-27 株式
			会社タムラテコ内
		(72) 発明者	關 崇
			大阪府東大阪市長田東2-1-27 株式
			会社タムラテコ内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 オゾン水供給装置

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

オゾン水を貯蓄するオゾン水タンク(1)と、該オゾン水タンク(1)に原料水を供給する原料水供給流路(C)と、該オゾン水タンク(1)から取り出したオゾン水にオゾンガスを混合して再び該オゾン水タンク(1)に戻す混合循環流路(A)と、該オゾン水タンク(1)から取り出したオゾン水を外部に供給するオゾン水供給流路(D)と、を備え、

上記オゾン水タンク(1)には、該オゾン水タンク(1)内にガスを送ってオゾン水を排水するエア-加圧口(a)に通じる流路が接続され、

上記混合循環流路(A)は、オゾン水を該オゾン水タンク(1)と該混合循環流路(A)との間で循環させるための循環ポンプ(3)と、オゾンガスを混合するためのミキサー(2)と、を有し、

さらに、上記循環ポンプ(3)と上記ミキサー(2)との間に、オゾン水冷却機(4)を設け、上記オゾン水タンク(1)内のオゾン水のオゾン濃度が所定値に到達し、かつ、上記オゾン水冷却機(4)によって冷却されて上記オゾン水が2~10℃の低温度に到達した後に、上記エア-加圧口(a)からガスを送って圧力を加えながら上記オゾン水タンク(1)内の冷却オゾン水を一度に製氷機(6)に供給するための供給流路(D)を、上記オゾン水タンク(1)に連設したことを特徴とするオゾン水供給装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

10

20